



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日

上場会社名 愛知時計電機株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 7723 URL <https://www.aichitokei.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 國島 賢治
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 丸山 覚 (TEL) 052-661-5151
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	37,290	5.6	2,986	54.0	3,399	41.7	2,544	44.8
2023年3月期第3四半期	35,312	5.9	1,939	△11.4	2,399	△4.6	1,756	△5.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,925百万円(72.2%) 2023年3月期第3四半期 2,280百万円(439.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	165.96	165.87
2023年3月期第3四半期	114.45	114.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	56,301	41,420	73.6
2023年3月期	56,318	38,399	68.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 41,413百万円 2023年3月期 38,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	21.00	—	34.00	55.00
2024年3月期	—	31.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 記念配当 3円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,720	3.1	4,030	1.2	4,740	1.8	3,470	0.3	225.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	15,420,000株	2023年3月期	15,420,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	64,916株	2023年3月期	126,216株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	15,334,184株	2023年3月期3Q	15,351,728株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、社会経済活動の正常化が一段と進展したことから、持ち直しの動きが見られました。しかしながら、地政学的リスクの高まりに加え、金融引き締め継続による海外経済の鈍化、中国経済の先行き懸念、円安の進行に伴う物価上昇などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く環境は、新設住宅着工戸数は一進一退が続いているものの、公共投資及び民間設備投資は底堅く推移しており、前期に続いて改善が期待されます。

このような状況のもと、当社グループは、2021年度から2023年度までの3ヵ年を対象期間とした「中期経営計画2023」の基本戦略「市場の拡大、事業領域拡大へのチャレンジ」、「基盤事業の競争力と収益力向上」並びに「経営力の強化」に基づき、各重点施策を推進してまいりました。

こうした背景の中で、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、国内外の販売が堅調に推移したことから、前年同四半期比5.6%増収の372億9千万円となりました。利益面につきましては、増収効果のほか、売上製品構成がプラスに寄与したことなどから、営業利益は前年同四半期比54.0%増益の29億8千6百万円、経常利益は為替差益など営業外収益が加わり前年同四半期比41.7%増益の33億9千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比44.8%増益の25億4千4百万円となりました。

事業部門別の状況は次のとおりであります。

(計測器関連事業)

売上高は、前年同四半期比5.6%増の372億5千万円となりました。各分野別の状況は次のとおりであります。

ガス関連機器

LPガス関連は家庭用プロパンガスメーターの需要減をIoT関連製品がカバーし増加、都市ガス関連もスマートメーター及び中国向け超音波ガスメーターが堅調に推移したことにより増加となりました。その結果、ガス関連機器の売上高は前年同四半期比4.2%増の185億8千2百万円となりました。

水道関連機器

官需市場は入札価格の一部に改善の兆しが見られたほか、IoT関連製品も加わり増加、民間市場は電子部品不足の影響が徐々に緩和されたこともあり、国内を中心に増加となりました。その結果、水道関連機器の売上高は前年同四半期比8.6%増の135億4千9百万円となりました。

民需センサー・システム

当社のコア技術を活かした電磁流量計や超音波流量計を中心とした液体・気体の各種センサーとシステムを、工場における省エネ・省資源管理や環境対策に向けて拡販を進めました。電子部品不足の影響が徐々に緩和されたこともあり、民需センサー・システムの売上高は前年同四半期比21.5%増の23億9百万円となりました。

計装

大口物件の確保により受注拡大を図るべく、営業体制の充実や提案力・施工能力の強化などを従前から推し進めてまいりました。当分野の市場環境に大きな変化はありませんが、前期増加の反動減に加え、今期の受注減により、売上高は7.9%減の28億8百万円にとどまりました。

(特機関連事業)

特機

売上高は、前年同四半期比22.8%減の3千9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における四半期連結貸借対照表の前連結会計年度末比増減は以下のとおりとなりました。

流動資産は、棚卸資産が増加したものの売上債権の回収が進み売掛金が減少したことなどから12億1千8百万円減少し、355億8千5百万円となりました。固定資産は、株価上昇に伴い投資有価証券が増加したことなどにより12億円増加し、207億1千6百万円となりました。この結果、総資産は1千7百万円減少し、563億1百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が17億7千5百万円減少したことや、未払法人税等が8億3千3百万円減少したことなどから、30億3千9百万円減少し、148億8千万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加に加え、株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が10億4千2百万円増加したことなどから、30億2千1百万円増加し、414億2千万円となりました。

この結果、自己資本比率は73.6%となり、前連結会計年度末と比べて5.4ポイント増となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月2日の「2024年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,305	9,770
受取手形、売掛金及び契約資産	13,947	12,850
製品	1,556	1,710
仕掛品	9,098	10,681
原材料及び貯蔵品	333	211
その他	569	367
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	36,803	35,585
固定資産		
有形固定資産	7,860	8,018
無形固定資産	72	81
投資その他の資産		
投資有価証券	6,848	8,262
その他	4,738	4,359
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	11,582	12,616
固定資産合計	19,515	20,716
資産合計	56,318	56,301
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,798	6,023
短期借入金	851	835
未払法人税等	972	139
役員賞与引当金	50	42
その他	2,457	2,120
流動負債合計	12,131	9,161
固定負債		
長期借入金	34	34
退職給付に係る負債	5,479	5,461
資産除去債務	6	6
その他	268	216
固定負債合計	5,788	5,718
負債合計	17,919	14,880

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,218	3,218
資本剰余金	311	311
利益剰余金	32,132	33,679
自己株式	△198	△102
株主資本合計	35,463	37,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,053	3,095
為替換算調整勘定	411	745
退職給付に係る調整累計額	461	465
その他の包括利益累計額合計	2,925	4,306
新株予約権	9	7
純資産合計	38,399	41,420
負債純資産合計	56,318	56,301

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	35,312	37,290
売上原価	27,174	28,068
売上総利益	8,137	9,221
販売費及び一般管理費	6,198	6,234
営業利益	1,939	2,986
営業外収益		
受取配当金	190	235
為替差益	172	114
その他	130	144
営業外収益合計	493	494
営業外費用		
支払利息	5	3
投資有価証券評価損	—	46
その他	27	31
営業外費用合計	32	81
経常利益	2,399	3,399
税金等調整前四半期純利益	2,399	3,399
法人税、住民税及び事業税	365	625
法人税等調整額	277	229
法人税等合計	642	854
四半期純利益	1,756	2,544
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,756	2,544

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,756	2,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	1,042
為替換算調整勘定	559	334
退職給付に係る調整額	2	4
その他の包括利益合計	523	1,380
四半期包括利益	2,280	3,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,280	3,925

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。